

■平成28年度 福島県双葉郡教育復興ビジョン実施計画

2016年3月29日版

協議・検討	中心となる会議体	スケジュール												備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<input type="checkbox"/> ビジョン推進協議会 ・実施計画の進捗確認 ・事務局法人化について ・その他、協議会に係る事項				法人化スキーム検討・相談	関係者調整、事業計画	法人設立に関する準備								年度内2～3回開催を予定
<input type="checkbox"/> 双葉郡コミュニティ復興拠点検討会 <input type="checkbox"/> 双葉地区学校支援地域本部 <input type="checkbox"/> 双葉地区中高連携協議会		(適宜)	(適宜)											ふたば未来学園新校舎建築計画に合わせて適宜 地域コーディネーターの研修や情報交換を行う 年2回開催予定
具体的な取組の企画・運営 <input type="checkbox"/> ふるさと創造学サミット <input type="checkbox"/> 双葉郡小学校絆づくり交流会 <input type="checkbox"/> 双葉郡中高連携交流会 <input type="checkbox"/> カリキュラム検討・教員研修	ふるさと創造学サミット実行委員会 絆づくり実行委員会 中高交流会実行委員会 (ビジョン事務局)		委①	委①	委②	委②	委②	委②	12/3	委③				於：郡山 南東北総合センター(仮) 於：郡山 ビッグハレットふくしま(仮) 於：広野 ふたば未来学園高校(仮)
「ふるさと創造学」教員研修 公開授業研究会(算数) 第4回教職員による子供未来会議		4/21		6/9								(1月中)		(講師：文部科学省 田村視学官) (講師：上智大学 奈須教授、横浜市立羽沢小 齊藤校長)
<input type="checkbox"/> Google Apps for Education推進 <input type="checkbox"/> 広報紙「ふたばの教育」	ICT活用推進委員会 広報編集委員会		委①			委②								
その他 <input type="checkbox"/> 子供未来会議 <input type="checkbox"/> 応援団等、外部講師招聘 <input type="checkbox"/> 協議会ホームページ更新														双葉地区学校支援地域本部でサポート ICT活用推進委員会・広報編集委員会と連携して進める

平成 28 年度 双葉郡教育復興ビジョン推進協議会主催 行事予定

1. 行事予定

来年度の当協議会の取組のうち郡内各校を参加対象とする行事について、以下の通り開催します。
なお、県・教育事務所や各学校の行事等を鑑み、日程が前後する可能性があります。

(1) 絆づくり交流会（小学校）

日程：2016年8月10日（水）

場所：ビッグパレットふくしま（郡山市南2丁目52）

対象：双葉郡8町村立小学校児童および教職員、その他関係者等

内容：8町村立小学校教員の企画による交流活動・ミニ運動会

(2) 中高交流会（中学校、高校）

日程：2016年8月17日（水）【仮日程 ※お盆後8/17～19で調整】

場所：未定（県内）

対象：双葉郡8町村立中学校ならびに郡内高校の生徒および教職員、その他関係者等

内容：中学校および高校教員や生徒企画による交流活動

(3) 第3回ふるさと創造学サミット（小・中・高校）

日程：2016年12月3日（土）

場所：（仮）南東北総合卸センター イベントホール（郡山市喜久田町卸1丁目1-1）

対象：双葉郡内小・中・高校の児童生徒および教職員、その他関係者等

内容：各校の「ふるさと創造学」の取組経過・成果発表と意見交換、交流活動、等

(4) 教員向け行事

※対象校は、双葉郡内小・中・高校全て

① 「ふるさと創造学」教員研修会

2016年4月21日（木）（講師：文部科学省 田村視学官）

② 公開授業研究会

2016年6月9日（木）（講師：上智大学 奈須教授、横浜市立羽沢小 齊藤校長）

③ 教職員による双葉郡子供未来会議：2017年1月実施を予定

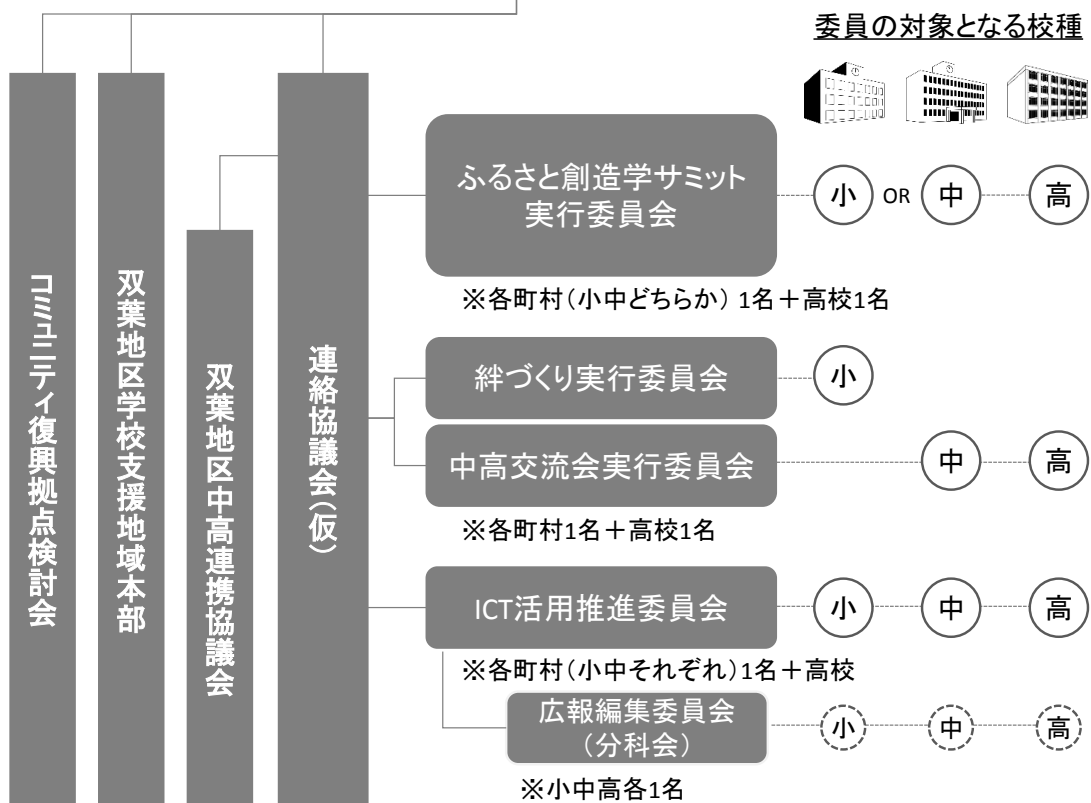
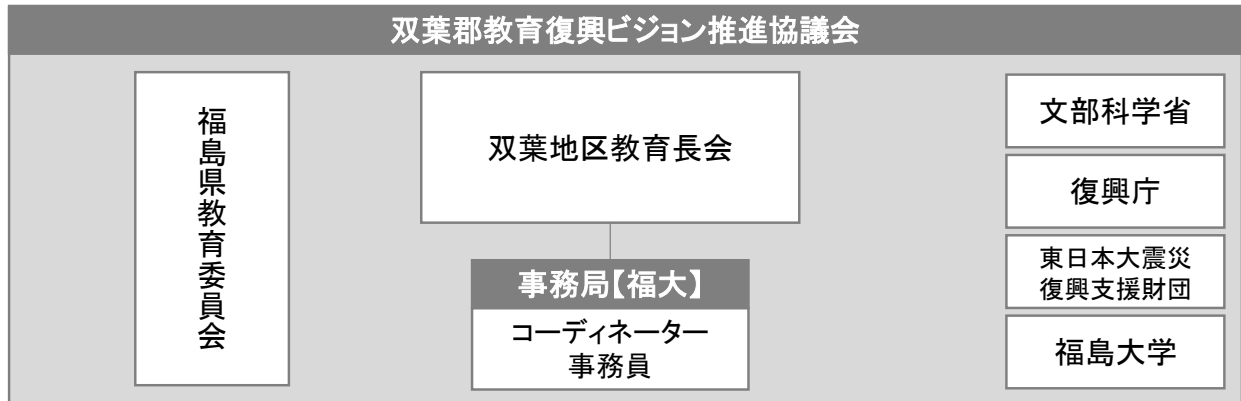
2. 実施体制

上記行事やその他の取組を進めるため、各校の教員等により組成する委員会にて企画・運営を行います。平成27年度の委員会体制をふまえつつ、各校や委員へ過大な負担とならないよう工夫改善を加え整理し、適宜設置します。（「推進体制」参照）

以上

H28年度の推進体制(案)

- 推進計画に反映する施策検討を目的としたワーキンググループ(WG)は解散。WG委員には、今後も、それぞれの専門的知見によるアドバイス等を、適宜お願いする
- 現場の主体的な活動を見据えて、実施テーマ別の委員会制とする。H27年度をふまえ、各校や委員となる教員へ過大な負担とならないよう配慮し、体制を整理・統合する
- 各校の環境の変化等を捉えて、協議会での検討事項や在り方についても更新していく



- ※ 各委員会の委員長は、校長会より選出。委員長を中心とした連絡協議会(仮)を開催予定
- ※ 相双教育事務所および教育センターの指導主事に、関連する委員会への参加を依頼
- ※ 委員会開催は年2(サミット実行委員会は3)回を想定

双葉郡子供未来会議(児童生徒・教員・地域住民・外部)